ベルギーニュース

名称変更

ベルギー国鉄は、利用目的がより明確に分かるようにベルギー国内を自由に使える26歳未満用《Go Pass》を《Youth Multi》に、26歳以上用《Rail Pass》を《Standard Multi》に、26歳未満用1回限りの《Go Pass 1》を《Youth Ticket》、26歳未満用休暇中全路線乗り放題チケットを《Youth Holidays》



とそれぞれ名称を変更する。また、イベント入場券とコンビになった《B-Excursion》は《Discovery Combi》に、空港行きの《Supplement Diabolo》は、《Supplement Brussels Airport》と名称を変更する。さらに近距離10回券の《Key Card》を《Local Multi》に、学生用通学チケット《carte Campus》を《Student Multi》とする。それぞれのチケットの利用条件に変更はなく、両方のチケットが少なくとも6カ月は市場に出回るという。

3月1日からの変更

歯科医療費増額

物価上昇率に基づいて計算されるインデックスの増加に伴い、歯科医療費の一部が1.95%増加する。しかし、健康保険からの還付金額も増加するので、患者への負担額に変更はない。また、18歳未満への歯科治療費に変更はない。

ビーール袋埜止

ブリュッセルとワロン地方で野菜や果物を購入するときに使うビニール袋が全面的に使用禁止となった。これは堆肥化できる袋も含み、今後買い物時には網製の袋や紙箱、ガラス、ステンレス製の容器を使用することになる。



こちらも値上がり

10万人が利用するmuseum PASSが50ユーロから59ユーロへと値上がりする。これは美術館・博物館の入場料値上げに伴うもので、パスを使って1年間に170の美術館・博物館に何回でも入場できる。

配達方法変更

優先扱い(Prior付切手)の配達は翌日だが、非優先扱いの配達は週2回のみとなる。翌日配達の郵便物は、書留、小包、新聞・雑誌を含む。



駐車場所減少

3/5、ブリュッセル地方政府は、グッドムーブモビリティ(good move mobility)を目指して、今後10年のうちに6万5千台分のパーキングスペースを削減すると発表した。これに伴い公共交通機関での移動がますます奨励される。

環境改善に貢献せず

3/16よりオランダ語圏の高速道路の6時から19時の最高制限時速が130km/hから100km/hに変更となった。これはオランダの環境改善対策に伴うものであるが、この決定に好感を持っているのはフランダース地方の13%、フロン地方の10%、ブリュッセル地方の11%のみである。そし



て、フランダース地方およびブリュッセル地方の各19%、ワロン地方の14%の市民がこの法改正に従うと言っており、環境改善にはほど遠い。しかし、運転者数を見ると安全面から倍以上の人たちが制限速度を減少すべきだと考えており、特に女性と56歳以上の人は雨や凍結時の安全を考えるべきだと思っている。

献血お願いします

ベルギー赤十字は血液不足のため、18歳以上で体重が50kg以上の健康な人は献血を行うよう要請した。コロナウイルス感染を恐れ会社単位での献血が行われなくなり、血液が不足している。採血時は細心の注意を払い、ウイルスに感染することなく行われ、また採血した血液は利用前に検査されるので、体に異常があるかどうかも無料でチェックしてもらえる。献血の詳しい情報はTel 0800 92 245(無料)またはwww.donneurdesang.beから。

計掛

3/18、中国や日本でベルギー大使として活躍したPatrick Nothomb氏 (83) が心臓麻痺で亡くなった。彼は同世代の外交官の中でも注目されていた大使の1人で、勤勉で知識が豊富、愛想よくユーモラスで皆に愛されていた。彼は小説家アメリー・ノートンの父親でもある。

車両森への侵入禁止

3/19、ブリュッセル市長は外出禁止令が発令されている中、市民が少しでも自然の中で運動をして健康を保てるよう、カンブルの森への車の侵入を禁止した。外出禁止令の期間中は、仕事、病院や薬局に出かける、買い物に行くこと以外家の外に出



られないが、同時に運動することも必要で、他人と十分に離れて 森を散歩することを奨励している。